

日本リモートセンシング学会学術講演会における特別セッション開催手続き

特別セッションとは、学術委員会が主催し講演者を公募する通常のセッションとは異なり、コンビーナーが特定のテーマに基づいて講演者を指名し、企画・実施する形式のセッションです。日本リモートセンシング学会の学術講演会において、特別セッションの開催を希望される場合は、以下の手続きに従ってお申し込みください。

1. 特別セッション開催申請

特別セッションの開催を希望する方（コンビーナー）は、以下の情報を添えて、所定の期日までに rssj_conf@rssj.or.jp へお申し出ください。

- 1) セッションのタイトル（日本語および英語）
- 2) セッションの形式（口頭、パネルディスカッション、ポスター、その他）
- 3) 希望するセッション時間帯、及び講演者数
- 4) 講演論文を講演論文集へ掲載するかどうかの可否
- 5) その他の希望

2. 講演論文の登録可否

講演論文を講演論文集に掲載する場合は、コンビーナーから特別セッションの講演者に対し、講演論文を登録するよう連絡をしてください。

3. プログラム案の提出

講演会発表申込み締切日の翌日までに、コンビーナーは司会者の氏名を記載した特別セッションのプログラム案を rssj_conf@rssj.or.jp まで提出してください。なお、講演論文集に講演論文を掲載しない場合は、講演者のメールアドレス一覧を作成し、プログラム案と一緒にご提出ください。

4. セッションのキャンセル

講演会発表申込みの締め切り時点で、特別セッションの開催を取りやめることも可能です。

5. コンビーナーと講演者の会員要件

コンビーナーは日本リモートセンシング学会の会員に限りませんが、講演者は非学会員でも問題ありません。講演者が非学会員の場合、学会参加費および懇親会費は学会員と同様の扱いとします。

6. 優秀論文発表賞の対象外

特別セッションでの講演は、優秀論文発表賞の選考対象とはなりません。

7. その他の注意事項

プログラムの編成上、すべてのご要望にお応えできない場合がございます。予めご理解のほど、よろしくお願いいたします。